

参考資料 1

外国人アンケート調査結果

●調査の概要

■調査の背景及び目的

- ・安芸高田市は外国人市民の占める割合が年々高くなってきています。
- ・多文化共生を推進する安芸高田市として、外国人材にとっても住み良いまちづくりに向けた施策検討を行うために、地域への関心のステップアップ（無関心層⇒関心層⇒定住（永住・帰化））におけるニーズ・課題の把握を行います。

■調査の対象者

- ・安芸高田市在住の18歳以下の外国人全員（1,095人）

■調査の手法

- ・安芸高田市在住の18歳以下の外国人を住民基本台帳より抽出し、WEB調査票を各戸に送付

■調査の時期

- ・2025年6月20日～7月4日

■回収数（人）

- ・回収数は以下のとおりです。

	総数
安芸高田市（全体）	297

■回収率（％）

- ・回収率は以下のとおりです。

	総数
安芸高田市（全体）	27.1

■標本誤差

- ・標本誤差は以下のとおりで、一定の統計的妥当性は担保できています。

	総数
安芸高田市（全体）	4.9%

単純集計編

・「男性」の割合が42.1%、「女性」の割合が57.6%と「女性」が「男性」を15.1ポイント上回っています。

n=297

1. あなたの性別は何ですか。（○はひとつだけ）	
① 男性	42.1
② 女性	57.6
③ その他	0.3

(%)

・「20代」の割合が61.3%と最も高く、次いで「30代」が22.2%、「40代」が8.1%、「10代」が2.4%の順となっています。

n=297

2. あなたの年齢は次のどれですか。（○はひとつだけ）	
① 20歳未満	2.4
② 20歳～29歳	61.3
③ 30歳～39歳	22.2
④ 40歳～49歳	8.1
⑤ 50歳～59歳	3.7
⑥ 60歳～69歳	2.4
⑦ 70歳以上	0.0

(%)

・「吉田町」の割合が58.9%と最も高く、次いで「美土里町」と「向原町」が9.8%、「八千代町」が8.4%の順となっています。

n=297

3. あなたの住んでいる地域はどれですか。（○はひとつだけ）	
① 吉田町	58.9
② 八千代町	8.4
③ 美土里町	9.8
④ 高宮町	7.4
⑤ 甲田町	5.7
⑥ 向原町	9.8

(%)

・「ベトナム」の割合が25.9%と最も高く、次いで「インドネシア」が22.6%、「タイ」が20.5%の順となっています。

n=297

4. あなたの国籍はどれですか。（○はひとつだけ）	
① 中国	3.7
② 韓国	0.3
③ スリランカ	1.3
④ ベトナム	25.9
⑤ フィリピン	9.8
⑥ インドネシア	22.6
⑦ タイ	20.5
⑧ カンボジア	1.7
⑨ ミャンマー	3.0
⑩ ブラジル	8.1
⑪ その他	3.0

(%)

注：2020年の国勢調査結果と比較し、各国籍の母集団の比率と、回答者の国籍比率に大きな相違がないことを確認済み
※インドネシア国籍に関しては国勢調査では4.9%と、回答者の比率 22.6%と乖離が見られたが、広島県の調査（広島県国際課国際資料 令和 6（2024年 版））によると、2020年から2023年の3年間でインドネシア国籍者数が2倍に増加しているため、安芸高田市においても相応の増加が見られたと史料

・「1年未満」の割合が22.6%と最も高く、次いで「2年以上～3年未満」が20.2%、「1年以上～2年未満」が19.5%の順となっています。

n=297

6. あなたは日本に何年住んでいますか。（○はひとつだけ）	
① 1年未満	22.6
② 1年以上～2年未満	19.5
③ 2年以上～3年未満	20.2
④ 3年以上～5年未満	10.8
⑤ 5年以上～10年未満	15.5
⑥ 10年以上	11.4

(%)

・「技能実習」の割合が48.5%と最も高く、次いで「特定技能」が17.2%、「永住者」が9.4%の順となっています。

n=297

5. あなたの滞在資格は次のどれですか。（○はひとつだけ）	
① 永住者	9.4
② 日本人の配偶者	4.4
③ 永住者の配偶者	2.4
④ 特定活動	0.3
⑤ 技術・人文知識・国際業務	2.7
⑥ 技能実習	48.5
⑦ 特定技能	17.2
⑧ 経営・管理	0.3
⑨ 教育	0.0
⑩ 介護	2.0
⑪ 家族滞在	0.3
⑫ 研修者	7.7
⑬ その他	4.7

(%)

【参考】技能実習と特定技能の滞在資格について

- ・市内在住の外国人滞在資格として最も多い、「技能実習」と「特定技能」について、それぞれの滞在資格の概要は下表のとおりです。（赤字：特徴的な箇所）

	技能実習（※1）	特定技能	
		1号	2号
創設年	1993年（平成5年）	2019年（平成31年）	
目的	国際貢献、技術移転	労働力不足の解消	
対象者	・日本と協定を結ぶ国籍の者 ・母国での学歴・職歴がある者 ・基本的な日本語力（望ましい）がある者	・技能実習2号または3号を良好に修了した者	・特定技能1号で一定期間働き、所定の試験に合格した者
在留期間	最長5年（※2）	最長5年	更新可（制限なし）
仕事内容	厚生労働省および法務省が定めた91職種・168作業（2025年3月時点）（製造業、農業、建設業、介護等）	16業種	8業種（※3）
採用方法	海外から招へい 送り出し期間から紹介	日本、海外どちらも可 直接雇用、紹介会社等	
日本語能力	試験結果の証明不要	試験結果の証明必要	試験結果の証明不要
家族帯同	不可	不可	可
転職・転籍	不可	可	

※1：2027年を目途に廃止され、国内の人材確保を目的にした「育成就労制度」に移行。条件を満たせば転籍が認められ、基本的な日本語能力が要件になるなど、技能実習制度の問題点を改善するための制度設計となっている。

※2：技能実習制度は3段階（最大5年間）で構成。【1年目】技能実習1号⇒入門的業務を実施【2～3年目】技能実習2号⇒より熟練した作業が可能【4～5年目（希望者のみ）】技能実習3号⇒高度な技能や指導的業務を実施

※3：2024年から2業種から8業種（建設業、造船・船用工業、自動車整備、農業漁業、製造業、飲食料品製造業、ビルクリーニング）に拡大。

・「製造業」の割合が52.2%と最も高く、次いで「その他」が18.2%、「介護」が11.4%の順となっており、安芸高田市在住の外国人の半数以上が製造業に従事している傾向にあります。

n=297

7. あなたは何の仕事をしていますか。（○はひとつだけ）	
① 農業	6.4
② 製造業	52.2
③ 食品加工	3.7
④ 建設	5.7
⑤ 教育	0.0
⑥ 介護	11.4
⑦ 飲食業	0.7
⑧ 学生	0.0
⑨ 仕事をしていない	1.7
⑩ その他	18.2

(%)

●安芸高田市の住みやすさ

- ・「はい」の割合が75.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」が21.2%、「いいえ」が3%の順となっています。
- ・安芸高田市在住の7割を超える外国人が、住みやすさを感じている傾向にあります。

n=297

8. 安芸高田市は住みやすいですか？（○はひとつだけ）	
① はい	75.8
② どちらでもない	21.2
③ いいえ	3.0

(%)

●安芸高田市の雰囲気

- ・「はい」の割合が75.4%と最も高く、「どちらでもない」が20.5%、「いいえ」が4%の順となっています。
- ・安芸高田市在住の外国人の7割以上が、安芸高田市の雰囲気を気に入っている傾向にあります。

n=297

9. 安芸高田市の雰囲気は気に入っていますか？（○はひとつだけ）	
① はい	75.4
② どちらでもない	20.5
③ いいえ	4.0

(%)

- ・「はい」の割合が77.1%と最も高く、次いで「どちらでもない」が21.5%、「いいえ」が1.3%の順となっており、「はい」が「どちらでもない」と「いいえ」の合計を54.3ポイント上回っています。
- ・安芸高田市在住の外国人の7割以上が、安芸高田市が好きな傾向にあります。

n=297

10. 安芸高田市は好きですか？（○はひとつだけ）	
① はい	77.1
② どちらでもない	21.5
③ いいえ	1.3

(%)

●安芸高田市への親しみを感じる時

- ・「安芸高田市の景色を見るとき」の割合が54.9%と最も高く、次いで「お祭りなど地域のイベントに参加するとき」が32.3%、「安芸高田市で知り合った日本人とおしゃべりするとき」が31.3%、「今の仕事にやりがいを感じたとき」が30.6%の順となっています。
- ・半数を超える人が安芸高田市の景色に親しんでいる傾向にあります。

n=297

1 1. 安芸高田市に親しみを感じるのはどんなときですか？（○は3つまで）	
① 安芸高田市のことをネットやSNSで見るとき	5.4
② お祭りなど地域のイベントに参加するとき	32.3
③ 安芸高田市で知り合った日本人とおしゃべりするとき	31.3
④ 今の仕事にやりがいを感じたとき	30.6
⑤ 安芸高田市の景色を見るとき	54.9
⑥ 市内のお気に入りの場所に行くとき	17.8
⑦ その他	13.1

(%)

・「市からの書類を読むとき」の割合が38.7%と最も高く、次いで「病院に行くとき」が37.4%、「市役所の窓口で手続きをするとき」が24.9%の順となっています。

n=297

12. あなたが日本語を使うとき不安だと思うのはどんなときですか？（○は3つまで）	
① 市からの書類を読むとき	38.7
② 市役所の窓口で手続きをするとき	24.9
③ 会社の人とコミュニケーションをとるとき	21.5
④ 病院に行くとき	37.4
⑤ 家を借りるとき	3.4
⑥ 郵便局や銀行に行くとき	19.9
⑦ 買い物をするとき	3.4
⑧ バスや電車に乗るとき	5.7
⑨ 地震や大雨などの災害が起こったとき	17.2
⑩ 趣味のサークルに参加するとき	3.7
⑪ 近所の人や知り合った日本人としゃべるとき	9.1
⑫ 日本人に話しかけられたとき	21.2
⑬ その他	12.1

(%)

・「行政サービスを受けるための手続きのしかたがわからない」の割合が34.3%と最も高く、次いで「地震などの災害があったとき、どこに逃げればよいかわからない」が21.5%、「近所の人や日本人とのつきあい方わからない」「地域のイベント/活動への参加のしかたがわからない」が17.8%の順となっています。

n=297

13. あなたが生活の中でわからないことはどんなことですか？（○は3つまで）	
① 行政サービスを受けるための手続きのしかたがわからない	34.3
② 困りごとをどこに相談すればよいかわからない	14.8
③ 病気やケガをしたとき、どのように病院でみてもらえばよいかわからない	16.8
④ 家の借り方がわからない	6.4
⑤ ゴミ出しなど日本での生活ルールがわからない	3.4
⑥ 近所の人や日本人とのつきあい方わからない	17.8
⑦ 日本の習慣がわからない	10.4
⑧ 事故や事件に遭ったとき、どこに連絡すればよいかわからない	12.5
⑨ 地震などの災害があったとき、どこに逃げればよいかわからない	21.5
⑩ 病気やケガ、火事の際にどこに連絡すればよいかわからない	7.4
⑪ 地域のイベント/活動への参加のしかたがわからない	17.8
⑫ 日本語を勉強できるところがわからない	10.4
⑬ 母国での車やバイクの運転免許を日本の免許に切り替える方法がわからない	10.4
⑭ その他	20.2

(%)

●生活に必要な情報の取得先

- ・「会社の人」の割合が59.9%と最も高く、次いで「日本人の知り合い（会社の人以外）」が32%、「SNS」が24.6%の順となっています。
- ・半数以上の人が、会社の人から情報を得ている傾向にあります。

n=297

14. あなたは生活に必要な情報をどこから得ていますか？（○は3つまで）	
① 安芸高田市のホームページ	15.8
② 市の広報誌	7.7
③ ポスター・チラシ	12.1
④ SNS	24.6
⑤ 安芸高田市の相談窓口	8.8
⑥ 国際交流協会	6.7
⑦ 会社の人	59.9
⑧ 日本人の知り合い（会社の人以外）	32.0
⑨ その他	19.9

(%)

●母国語発信を希望する情報

- ・「行政サービス」の割合が50.2%と最も高く、次いで「日本語の勉強」が43.8%、「仕事について」が34.3%の順となっています。
- ・半数以上の人々が、行政サービスの母国語対応を希望している傾向にあります。

n=297

15. あなたが母国語で発信してほしい情報はなんですか？（○は3つまで）	
① 行政サービスについて	50.2
② 防災について	30.6
③ 日本語の勉強について	43.8
④ 地域のイベントについて	25.9
⑤ 仕事について	34.3
⑥ 住居について	10.4
⑦ ゴミ出しなどの生活ルールについて	15.5
⑧ その他	9.1

(%)

●日常生活において相談できる人の有無

- ・「はい」の割合が78.5%と最も高く、「どちらでもない」が17.8%、「いいえ」が3.7%の順となっており、「はい」が「どちらでもない」と「いいえ」の合計を57ポイント上回っています。
- ・7割を超える人が、日常生活において相談できる人がいる傾向にあります。

n=297

16. 日常生活の中で困りごとを相談できる人がいますか？（○はひとつだけ）	
① はい	78.5
② どちらでもない	17.8
③ いいえ	3.7

(%)

・「やさしい日本語を使ってくれる」の割合が50.2%と最も高く、次いで「困ったときに相談にのってくれる」が37.4%、「話をしてくれる」が34.3%の順となっています。

n=297

17.（会社で働く人のみ答えてください）あなたが働く会社は、あなたにどのようなことをしてくれますか？（あてはまるものすべてに○）	
① 日本と外国の文化のちがいを教えてくれる	25.3
② 日本語の勉強のサポートをしてくれる	30.6
③ 日本人の社員と交流するイベントを開いてくれる	18.5
④ 地域のイベントに誘ってくれる	24.9
⑤ 困った時に相談にのってくれる	37.4
⑥ やさしい日本語を使ってくれる	50.2
⑦ 休みの日に遊びや買い物に連れて行ってくれる	11.1
⑧ 話をしてくれる	34.3
⑨ その他	15.5

(%)

●日本人との交流希望

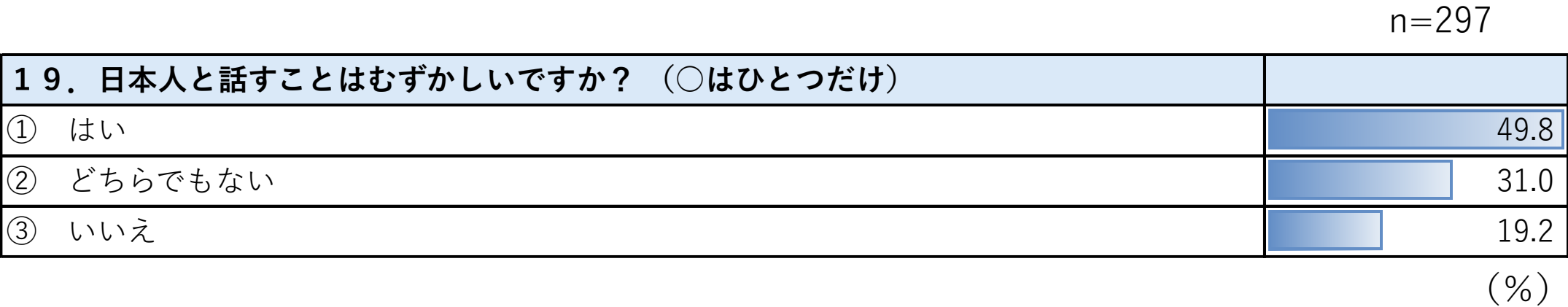
- ・「はい」の割合が80.8%と最も高く、「どちらでもない」が17.5%、「いいえ」が1.7%の順となっており、「はい」が「どちらでもない」と「いいえ」の合計を61.6ポイント上回っています。
- ・ 8割を超える人が、日本人との交流を希望している傾向にあります。

n=297

1 8. あなたは日本人と交流したいですか？（○はひとつだけ）	
① はい	80.8
② どちらでもない	17.5
③ いいえ	1.7

(%)

・「はい」がの割合が49.8%と最も高く、「どちらでもない」が31.0%、「いいえ」が19.2%の順となっています。



●日本人との会話が難しい点

- ・「日本語がうまく話せないから」の割合が78.8%と最も高く、次いで「文化がちがうから」が18.9%、「外国人に対する差別があるから」が15.5%の順となっています。
- ・7割を超える人が日本語をうまく話せないと感じている傾向にあります。

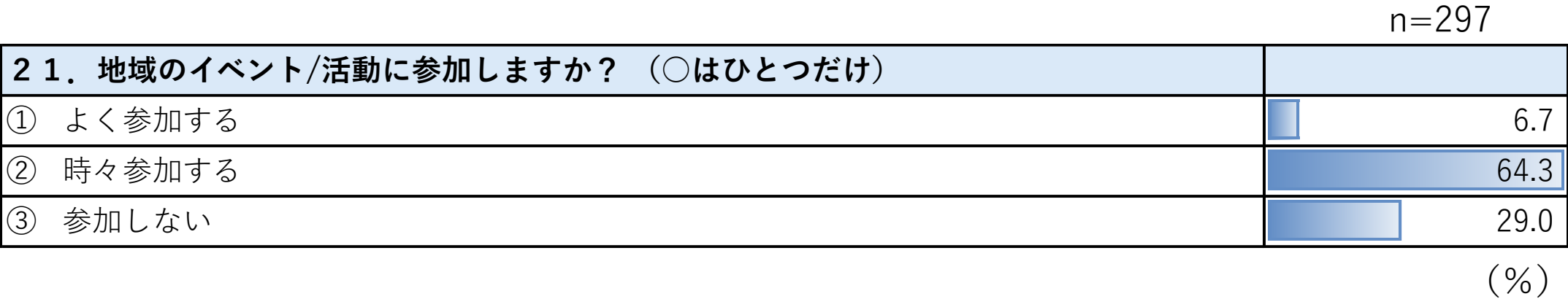
n=297

20. 日本人と話すときむずかしいのはどんなことですか？（あてはまるものすべてに○）	
① 日本語がうまく話せないから	78.8
② 文化がちがうから	18.9
③ 外国人に対する差別があるから	15.5
④ その他	14.1

(%)

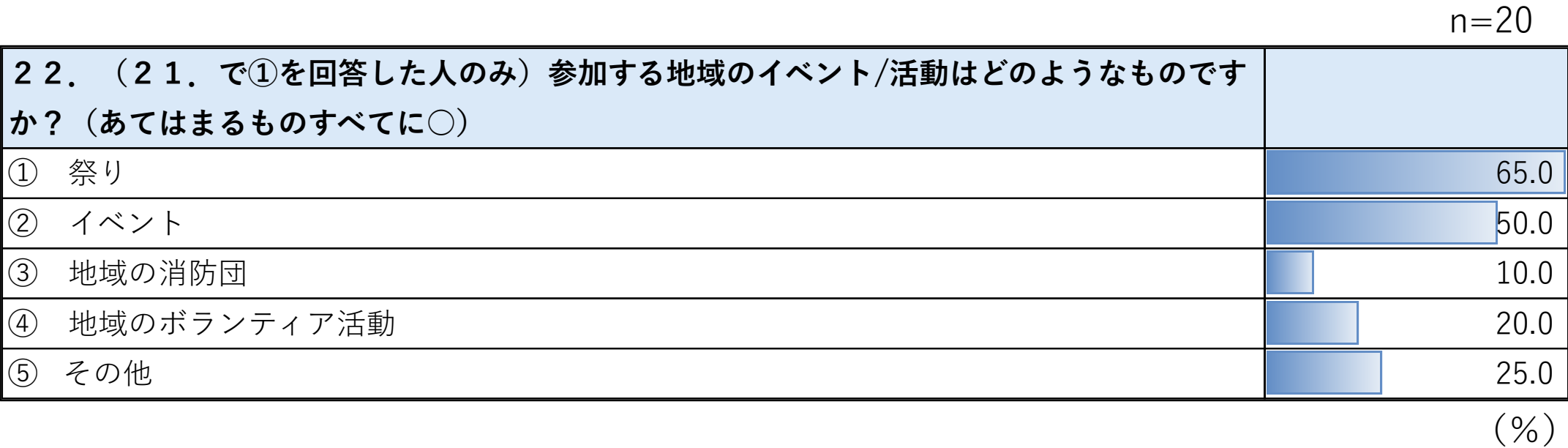
●地域イベント/活動への参加状況

- ・「時々参加する」の割合が64.3%と最も高く、次いで「参加しない」が29%、「よく参加する」が6.7%の順となっています。
- ・半数以上の人が地域のイベントや活動に参加している傾向にあります。



●参加する地域イベント/活動内容

- ・「祭り」の割合が65.0%と最も高く、次いで「イベント」が50%、「地域のボランティア活動」が20%の順となっています。
- ・参加する地域イベント/活動の中でも、祭りに参加する人が半数以上と高い傾向にあります。



●地域イベント/活動に参加しない理由

- ・「イベントがあることを知らない」の割合が53.5%と最も高く、次いで「参加する時間がない」が41.9%、「言葉が通じない」が27.9%の順となっています。
- ・半数以上の人々が、イベント情報を取得できていない傾向にあります。

n=86

2 3. （2 1. で③を回答した人のみ）地域のイベント/活動に参加しない理由は何ですか？ （あてはまるものすべてに○）	
① イベントがあることを知らない	53.5
② 参加する時間がない	41.9
③ 参加したいが、どうやって参加したらいいかわからない	26.7
④ 言葉が通じない	27.9
⑤ 活動内容に興味がない	8.1
⑥ 日本人との交流に慣れていない	14.0
⑦ その他	12.8

(%)

・「知らない人からジロジロ見られた」の割合が21.9%と最も高く、次いで「日本語がうまく使えないことでいやがらせを受けた」が12.1%、「外国人であることを理由にいじめを受けた」が11.8%の順となっています。

n=297

2 4 . 生活の中で経験した差別的な言動はありますか？（あてはまるものすべてに○）	
① 外国人であることを理由にいじめを受けた	11.8
② 日本語がうまく使えないことでいやがらせを受けた	12.1
③ 知らない人からジロジロ見られた	21.9
④ 人に話しかけたが無視された	7.4
⑤ 電車やバスなどで自分を避けられた	5.1
⑥ 日本人との交際・結婚に際して、外国人であることを理由に反対された	3.4
⑦ 自分の国やその文化についてからかわれた	4.7
⑧ 日本人と友達になると怒られた	0.7
⑨ 母国語を使っていると怒られた	5.4
⑩ 母国の友達と集まって大きな声で話をしていたら警察を呼ばれた	7.7
⑪ その他	48.8

(%)

●安芸高田市での定住意向

- ・「はい」の割合が66.0%と最も高く、「どちらでもない」が46.9%、「いいえ」が4.6%の順となっています。
- ・6割を超える人が安芸高田市に住み続けたいと思っている傾向にあります。

n=297

2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（○はひとつだけ）	
① はい	66.0
② どちらでもない	31.0
③ いいえ	3.0

(%)

●安芸高田市での定住を希望する理由

- ・「地域の雰囲気が入っているから」の割合が67.3%と最も高く、次いで「今の仕事にやりがいがあり、これからも続けたいから」が46.4%、「日本人でやさしい人がいるから」が42.9%の順となっています。
- ・半数以上の人が入っている傾向にあります。

n=196

26. (25. で①を回答した人のみ) 今後安芸高田市に住み続けたい理由は何ですか？ (あてはまるものすべてに○)	
① 地域の雰囲気が気に入っているから	67.3
② 日本人でやさしい人がいるから	42.9
③ 今の仕事にやりがいがあり、これからも続けたいから	46.4
④ 給与や労働時間など、仕事の条件や働く環境が良いから	22.4
⑤ 会社の人との関係が良く、居心地がよいから	29.6
⑥ 家族がいるから	15.8
⑦ 恋人、友達がいるから	5.6
⑧ 買い物など住むのに便利だから	15.8
⑨ 趣味を満喫できるから	8.7
⑩ 休日を楽しむスポットが充実しているから	12.2
⑪ 物価が安いから	6.6
⑫ 畑が作れるから	6.6
⑬ その他	6.1

(%)

●安芸高田市での定住を希望しない理由

- ・「給与や労働時間など、仕事の条件や働く環境が良くないから」の割合が66.7%と最も高く、次いで「買い物など住むのに便利ではないから」「趣味が楽しめないから」が55.6%の順となっています。
- ・今の仕事の条件や働く環境が良くないと感じている人が多い傾向にあります。

n=9

27.（25.で③を回答した人のみ）今後安芸高田市に住み続けたくない理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）	
① 地域の雰囲気や自分が合っていないから	33.3
② 日本人で怒ってくる人がいるから	0.0
③ 今の仕事にやりがいを感じないから	44.4
④ 給与や労働時間など、仕事の条件や働く環境が良くないから	66.7
⑤ 安芸高田市外に住む家族、恋人、友達の近くにいたいから	22.2
⑥ 買い物など住むのに便利ではないから	55.6
⑦ 趣味が楽しめないから	55.6
⑧ 休日を楽しめるスポットが少ないから	33.3
⑨ 帰国するから	11.1
⑩ 家賃が高いから	22.2
⑪ 東京・大阪が遠いから	11.1
⑫ 交通が不便だから	33.3
⑬ その他	11.1

(%)

・「役所の窓口に通訳者や通訳機を置く」の割合が39.4%と最も高く、次いで「日本語の勉強ができる機会を増やす」が38.0%、「市役所に困りごとを相談できる外国人メンターを置く」が20.2%の順となっています。

n=297

28. 今後安芸高田市に住むうえで必要なサポートは何ですか？（○は3つまで）	
① ごみの出し方や交通ルールについての情報の多言語表記を増やす	17.5
② 役所の窓口に通訳者や通訳機を置く	39.4
③ 日本語の勉強ができる機会を増やす	38.0
④ 会社で日本語を教えてもらえる	13.8
⑤ 困りごと相談ができる場所を増やす	10.8
⑥ 市役所に困りごとを相談できる外国人メンターを置く	20.2
⑦ 地域の人と交流できる機会を増やす	17.2
⑧ 日本と外国の文化のちがいを学び、お互いを理解する機会を増やす	16.8
⑨ 外国の文化を紹介する機会をつくる	10.8
⑪ 防災情報を知らせる	13.1
⑫ その他	12.1

(%)

- ・外国人アンケートの単純集計結果から考えられる施策検討の方向性として、下記の5点が挙げられます。

○行政サービスを受けるための手続きのしかたがわからない人が34.3%

- ・生活における不明点として、「行政サービスを受けるための手続き」と回答した割合が最も高く、次いで「地震などの災害が起こった時にどこに逃げればよいかわからない」が高い結果となっています。
 - ・また、母国語発信を希望する情報として「行政サービスについて」と回答した割合が最も高いほか、生活の中で必要なサポートとして「役所窓口に通訳者や翻訳機を置く」と回答した割合が最も高い結果となっています。
- ⇒今後も安芸高田市に安心して住み続ける上で、行政サービスの多言語化の推進が重要と思料されます。

○生活に必要な情報を会社の人から取得している人は59.9%

- ・生活に必要な情報の取得先として「会社の人」と回答した割合が半数以上と最も高い結果となっています。
 - ・地域イベント/活動に参加しないと回答した29.0%の人のうち、「イベントがあることを知らない」と回答した人は53.5%と最も高い割合となっています。
- ⇒市民との交流機会となる地域イベント/活動への参加促進に向け、企業経由で情報発信を図ることは有効と思料されます。

○日本人との交流を希望する人は80.8%

- ・日本人との交流を希望する人は8割を超える一方、日本人と話すことが難しいと回答した割合も半数近くにのびります。
 - ・日本人と話すことが難しい理由としては「日本語がうまく話せないから」の割合が最も高い結果となっています。
- ⇒生活の中で必要なサポートとして「日本語の勉強ができる機会」が2番目に高い結果となったことを踏まえ、日本人と外国人との共生実現に向け、日本語学習のサポート強化は有効と思料されます。

○安芸高田市に住み続けたい人は66.0%

- ・安芸高田市在住の18歳以上の外国人の母集団は1,095人であり、そのうち定住希望者は722人存在すると推定されます。
(1,095人×66.0%)
- ⇒目標人口達成に向けて必要な年間の社会増加数は123人であり、外国人の定住促進策は有効と思料されます。

○安芸高田市に住み続けたくない理由として、働く環境を挙げた人は66.7%

- ・安芸高田市に住み続けたくないと回答した9%の人のうち、理由として最も割合が高かったのが「給与や労働時間等、仕事の条件や働く環境が良くないから」で66.7%にのびりました。
- ⇒具体的な状況の把握は必要だが、労働環境の改善、また他都市と比較した上での安芸高田市で働く良さの発信が必要だと思料されます。

クロス集計編

問6(在留年数)×問25(定住意向)×各設問

- ・ 滞在期間が5年未満で「定住意向有り」の割合が高かった国籍として、スリランカ（100％）、ベトナム（55.8％）、タイ（62.3％）、ミャンマー（55.6％）が挙げられます。また、滞在期間が5年以上の場合、中国（45.5％）、カンボジア（80.0％）、ブラジル（66.7％）で「定住意向有り」の割合が高い傾向が見られました。
- ・ 一方、滞在期間が5年未満のインドネシア国籍の人の「定住意向無し」の割合は59.7％と、高い割合の人が将来的な定住を望まない傾向が見られました。

問 4．あなたの国籍はどれですか。（○はひとつだけ）
問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上		サンプル数
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し	
4. あなたの国籍はどれですか。（○はひとつだけ）					
中国	27.3	18.2	45.5	9.1	11
韓国	0.0	0.0	0.0	100.0	1
スリランカ	100.0	0.0	0.0	0.0	4
ベトナム	55.8	23.4	13.0	7.8	77
フィリピン	41.4	6.9	41.4	10.3	29
インドネシア	34.3	59.7	6.0	0.0	67
タイ	62.3	26.2	8.2	3.3	61
カンボジア	20.0	0.0	80.0	0.0	5
ミャンマー	55.6	22.2	11.1	11.1	9
ブラジル	8.3	12.5	66.7	12.5	24
その他	33.3	0.0	55.6	11.1	9

注：本クロス集計に関しては、回答者の国籍の母集団の大きさが定住意向の回答割合に影響することを割けるため、横軸（国籍）ごとで割合を算出
※後続のクロス集計は全て縦軸（在留年数×定住意向）ごとに割合を算出

- ・「安芸高田市は住みやすい」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の場合の「定住意向有り」の割合は87.3%ですが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は80.6%と6.7ポイント減少する結果となりました。
 - ・一方で、安芸高田市の住みやすさについて「どちらでもない」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の場合の「定住意向有り」の割合は11.9%ですが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は19.4%と7.5ポイント増加する結果となりました。
- ⇒「安芸高田市は住みやすい」と回答した人のうち、5年以上滞在している場合、5年未満滞在した場合に比べて定住意向が減少する傾向にあります。
- 一方、「どちらでもない」と回答していても、滞在期間が5年以上の場合に定住意向が増加する傾向にあります。

問 8．安芸高田市は住みやすいですか？（○はひとつだけ）

問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）

問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
8．安芸高田市は住みやすいですか？（○はひとつだけ）				
① はい	87.3	59.0	80.6	50.0
② どちらでもない	11.9	36.1	19.4	27.8
③ いいえ	0.7	4.8	0.0	22.2
サンプル数	134	83	62	18

- ・「安芸高田市の雰囲気は気に入っている」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は88.8%ですが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は79.0%と9.8ポイント減少する結果となりました。
 - ・一方で、安芸高田市の雰囲気について「どちらでもない」と回答した人のうち滞在期間が5年未満の場合の「定住意向有り」の割合は7.5%でしたが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は21.0%と13.5ポイント増加する結果となりました。
- ⇒「安芸高田市の雰囲気は気に入っている」と回答した人のうち、5年以上滞在している場合、5年未満滞在した場合に比べて定住意向が減少する傾向にあります。
- 一方、「どちらでもない」と回答していても、滞在期間が5年以上の場合に定住意向が増加する傾向にあります。

問 9．安芸高田市の雰囲気は気に入っていますか？（○はひとつだけ）
問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
9．安芸高田市の雰囲気は気に入っていますか？（○はひとつだけ）				
① はい	88.8	59.0	79.0	38.9
② どちらでもない	7.5	36.1	21.0	44.4
③ いいえ	3.7	4.8	0.0	16.7
サンプル数	134	83	62	18

- ・「安芸高田市が好き」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は91.8%ですが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は85.5%と6.3ポイント減少する結果となりました。
- ・一方で、「安芸高田市が好きか」の質問に対し、「どちらでもない」と回答した人のうち滞在期間が5年未満の場合の「定住意向有り」の割合は7.5%でしたが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は14.5%と7.0ポイント増加する結果となりました。
 - ⇒「安芸高田市が好き」と回答した人のうち、5年以上滞在している場合、5年未満滞在した場合に比べて定住意向が減少する傾向にあります。
 - 一方、「どちらでもない」と回答していても、滞在期間が5年以上の場合に定住意向が増加する傾向にあります。

問 1 0．安芸高田市は好きですか？（○はひとつだけ）
問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
1 0．安芸高田市は好きですか？（○はひとつだけ）				
① はい	91.8	55.4	85.5	38.9
② どちらでもない	7.5	42.2	14.5	55.6
③ いいえ	0.7	2.4	0.0	5.6
サンプル数	134	83	62	18

- ・安芸高田市に親しみを感じる瞬間として「安芸高田市の景色を見るとき」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の方の「定住意向有り」の割合は57.5%ですが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は50.0%と7.5ポイント減少する結果となりました。
- ・一方、「お祭り等地域のイベントに参加するとき」と回答した人のうち滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は29.1%ですが、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は43.5%と14.4ポイント増加する結果となりました。
⇒お祭り等地域のイベントへの参加が、5年以上の滞在者の定住意向に影響する可能性があります。

問 1 1. 安芸高田市に親しみを感じるのはどんなときですか？（○は3つまで）
問 6. あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5. 今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
1 1. 安芸高田市に親しみを感じるのはどんなときですか？（○は3つまで）				
① 安芸高田市のことをネットやSNSで見るとき	3.7	8.4	6.5	0.0
② お祭りなど地域のイベントに参加するとき	29.1	30.1	43.5	27.8
③ 安芸高田市で知り合った日本人とおしゃべりするとき	35.1	27.7	32.3	16.7
④ 今の仕事にやりがいを感じたとき	37.3	28.9	22.6	16.7
⑤ 安芸高田市の景色を見るとき	57.5	56.6	50.0	44.4
⑥ 市内のお気に入りの場所に行くとき	18.7	15.7	19.4	16.7
⑦ その他	8.2	13.3	16.1	38.9
サンプル数	134	83	62	18

・「日常生活の中で困りごとを相談できる人がいる」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は80.6%と高い割合となっており、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は82.3%と1.7ポイント増加する結果となりました。

⇒日常生活の中で困りごとを相談できる人の存在が、5年以上の滞在者の定住意向に影響する可能性があります。

問 1 6．日常生活の中で困りごとを相談できる人がいますか？（○はひとつだけ）

問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）

問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
1 6．日常生活の中で困りごとを相談できる人がいますか？（○はひとつだけ）				
① はい	80.6	72.3	82.3	77.8
② どちらでもない	16.4	21.7	14.5	22.2
③ いいえ	3.0	6.0	3.2	0.0
サンプル数	134	83	62	18

- ・ 会社の対応について「やさしい日本語を使ってくれる」「困ったときに相談に乗ってくれる」「休みの日に遊びや買い物に連れて行ってくれる」を挙げた人の「定住意向有り」の割合は、滞在期間が5年未満の方に比べ、5年以上の方では低下する結果になりました。
- ・ 一方、「日本と外国の文化の違いを教えてくれる」「地域のイベントに誘ってくれる」「話をしてくれる」を挙げた人の「定住意向有り」の割合は、滞在期間が5年未満の方に比べ、5年以上の方では上昇する結果となりました。
⇒日々の生活のサポートも重要である一方、異文化理解や地域と繋がる機会等、地域の人との深い関わりに繋がりをサポートが、5年以上の滞在者の定住意向に影響する可能性があります。

問17. (会社で働く人のみ教えてください) あなたが働く会社は、あなたにどのようなことをしてくれますか? (あてはまるものすべてに○)
問6. あなたは日本に何年住んでいますか? (在留年数)
問25. 今後、安芸高田市に住み続けたいですか? (定住意向)

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
17. (会社で働く人のみ教えてください) あなたが働く会社は、あなたにどのようなことをしてくれますか? (あてはまるものすべてに○)				
① 日本と外国の文化のちがいを教えてくれる	24.6	25.3	29.0	16.7
② 日本語の勉強のサポートをしてくれる	36.6	26.5	25.8	22.2
③ 日本人の社員と交流するイベントを開いてくれる	20.9	18.1	17.7	5.6
④ 地域のイベントに誘ってくれる	23.9	24.1	29.0	22.2
⑤ 困った時に相談にのってくれる	47.0	28.9	29.0	33.3
⑥ やさしい日本語を使ってくれる	56.0	48.2	43.5	38.9
⑦ 休みの日に遊びや買い物に連れて行ってくれる	10.4	13.3	8.1	16.7
⑧ 話をしてくれる	34.3	26.5	41.9	44.4
⑨ その他	6.0	19.3	24.2	38.9
サンプル数	134	83	62	18

- ・日本人との交流希望がある人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は84.3%ですが、5年以上の人の「定住意向有り」の割合は85.5%と1.2ポイント増加する結果になりました。
 - ・また、日本人との交流希望がある人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向無し」の割合は74.7%ですが、5年以上の人の「定住意向無し」の割合は66.7%と8.0ポイント増加する結果になりました。
- ⇒日本人との交流意欲と、5年以上の滞在者の定住意向に関連可能性があります。

問 1 8．あなたは日本人と交流したいですか？（○はひとつだけ）
問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
1 8．あなたは日本人と交流したいですか？（○はひとつだけ）				
① はい	84.3	74.7	85.5	66.7
② どちらでもない	14.2	24.1	12.9	27.8
③ いいえ	1.5	1.2	1.6	5.6
サンプル数	134	83	62	18

- ・「日本人と話すことは難しいか」という質問に対して「はい」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は58.2%ですが、5年以上の人の「定住意向有り」の割合は43.5%と14.7ポイント減少する結果となりました。
 - ・一方、日本人と話すことの難しさについて「どちらでもない」「いいえ」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の方に比べ5年以上の方で「定住意向有り」の割合が上昇する結果となりました。
- ⇒日本人と話すことが難しいと感じているかどうか、5年以上の滞在者の定住意向に影響している可能性があります。

問 1 9．日本人と話すことはむずかしいですか？（○はひとつだけ）
問 6．あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5．今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
1 9．日本人と話すことはむずかしいですか？（○はひとつだけ）				
① はい	58.2	45.8	43.5	27.8
② どちらでもない	23.9	45.8	29.0	22.2
③ いいえ	17.9	8.4	27.4	50.0
サンプル数	134	83	62	18

●問6(在留年数)×問25(定住意向)×各設問

- ・地域のイベント/活動に「よく参加する」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は5.2%ですが、5年以上の人の「定住意向有り」の割合は14.5%と9.3ポイント増加する結果となりました。
 - ・地域のイベント/活動に「参加しない」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は32.1%ですが、5年以上の人の「定住意向有り」の割合は25.8%と6.3ポイント減少する結果となりました。
- ⇒地域イベントへの参加状況が、5年以上の滞在者の定住意向に影響している可能性があります。

問 2 1. 地域のイベント/活動に参加しますか？（○はひとつだけ）
問 6. あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問 2 5. 今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
2 1. 地域のイベント/活動に参加しますか？（○はひとつだけ）				
① よく参加する	5.2	4.8	14.5	0.0
② 時々参加する	62.7	68.7	59.7	72.2
③ 参加しない	32.1	26.5	25.8	27.8
サンプル数	134	83	62	18

- ・「定住意向有り」の人のうち、滞在期間が5年未満の人のニーズが、5年以上の方に比べて顕著だったサポートとして、「ごみの出し方や交通ルールについての情報の多言語表記を増やす」「日本語の勉強ができる機会を増やす」「会社で日本語を教えてもらえる」「地域の人と交流できる機会を増やす」「防災情報を知らせる」が挙げられました。
 - ・一方、「定住意向有り」の人のうち、滞在期間が5年以上の人のニーズが、5年未満の方に比べて顕著だったサポートとして、「役所の窓口に通訳者や通訳機を置く」「日本と外国の文化の違いを学び、お互いを理解する機会を増やす」が挙げられました。
- ⇒定住意向が有る人のうち、滞在期間が5年未満、5年以上共に言語のサポートのニーズは高いものの、5年未満の人が日常生活における言語サポートを多く求める傾向にあり、5年以上の人は日本人・外国人双方の異文化理解の促進を求める声も見られました。

問2 1. 今後安芸高田市に住むうえで必要なサポートは何ですか？（○はひとつだけ）
問6. あなたは日本に何年住んでいますか？（在留年数）
問2 5. 今後、安芸高田市に住み続けたいですか？（定住意向）

■回答割合

	日本滞在5年未満		日本滞在5年以上	
	定住意向有り	定住意向無し	定住意向有り	定住意向無し
2 8. 今後安芸高田市に住むうえで必要なサポートは何ですか？（○は3つまで）				
① ごみの出し方や交通ルールについての情報の多言語表記を増やす	21.6	15.7	11.3	16.7
② 役所の窓口に通訳者や通訳機を置く	38.1	41.0	45.2	22.2
③ 日本語の勉強ができる機会を増やす	37.3	43.4	33.9	33.3
④ 会社で日本語を教えてもらえる	13.4	18.1	8.1	16.7
⑤ 困りごと相談ができる場所を増やす	13.4	6.0	12.9	5.6
⑥ 市役所に困りごとを相談できる外国人メンターを置く	21.6	15.7	22.6	22.2
⑦ 地域の人と交流できる機会を増やす	20.9	12.0	16.1	16.7
⑧ 日本と外国の文化のちがいを学び、お互いを理解する機会を増やす	14.9	15.7	19.4	27.8
⑨ 外国の文化を紹介する機会をつくる	11.2	8.4	11.3	16.7
⑪ 防災情報を知らせる	17.2	9.6	11.3	5.6
⑫ その他	4.5	20.5	14.5	22.2
サンプル数	134	83	62	18

・外国人アンケートのクロス集計結果から考えられる施策検討の方向性として、下記の4点が挙げられます。

○外国人住民の定住促進に向けた生活・交流支援の強化

- ・ベトナム国籍の人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は32.1%と高い一方、滞在期間が5年以上の人の「定住意向有り」の割合は16.1%と16ポイントに減少
- ・インドネシア国籍の方は、滞在期間が5年未満の人の「定住意向無し」の割合は48.2%と高く、また滞在期間が5年未満の人に比べ、5年以上の人の「定住意向有り」の割合は10.7ポイントに減少

⇒在年数が5年以上になると定住意向が減少する傾向があることから、長期滞在者に対しても住み続けたいと思える環境づくり、特に人口が増加するベトナム人、インドネシア人の長期滞在者が住み続けたいとなる環境づくりが重要だと思料

○言語・生活情報サポートの多様化と個別化

- ・「定住意向有り」の人のうち、滞在期間が5年未満の人のニーズが、5年以上の人に比べて高かったサポートとして、「ごみの出し方や交通ルールについての情報の多言語表記を増やす」「日本語の勉強ができる機会を増やす」「会社で日本語を教えてもらえる」「地域の人と交流できる機会を増やす」「防災情報を知らせる」が挙がる
- ・「定住意向有り」の人のうち、滞在期間が5年以上の人のニーズが、5年未満の方に比べて顕著だったサポートとして、「役所の窓口に通訳者や通訳機を置く」「日本と外国の文化の違いを学び、お互いを理解する機会を増やす」が挙がる

⇒短期間の滞在者向けには、日本で生活する上で日常的に使う言葉やルールに関するサポート等が必要だと思料
一方で、中長期滞在者向けには言語面でのサポートに加え、異文化理解を促すサポートが必要だと思料

○職場を通じた地域とのつながりづくり

- ・地域のイベント/活動に「よく参加する」と回答した人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は、5年以上の人の「定住意向有り」の割合に比べて9.3ポイント増加
- ・会社が自分にしてもらえることとして「地域のイベントに誘ってくれる」と回答した人の割合が、「定住意向有り」の人のうち、滞在期間が5年未満の人に比べて5年以上の人で5.1ポイント増加。「日本と外国の文化の違いを教えてくれる」も4.4ポイント増加

⇒地域イベントへの参加が定住意向に寄与していることから、地域と関わる機会への参加を促進することが重要と思料。また、職場での地域参加促す働きかけが定住意向に寄与していることから、企業と連携し、地域参加や異文化交流を促す職場文化の醸成の支援が必要だと思料

○日本人市民とのコミュニケーションの促進

- ・日本人との交流を希望する割合は、滞在期間に関わらず「定住意向有り」の人の8割を超過
- ・「日本人と話すことが難しい」と感じる人のうち、滞在期間が5年未満の人の「定住意向有り」の割合は、5年以上の人の割合に比べて14.7ポイント減少

⇒日本人と話すことの難しさが定住意向に影響する傾向があるため、やさしい日本語の普及や外国人との交流機会の創出、日本語会話サロンの設置などを通じて相互理解を促進することが重要だと思料